

原子力国際人材養成コース 募集のご案内

1. 概要

将来、国内の原子力関係各組織（企業、研究機関等）の管理者となることが期待される人材に、我が国及び世界の原子力のあるべき姿を、長期的かつ国際的な視野に立って考える機会を与えるとともに、今後の原子力新規導入国に対する、我が国の原子力産業の展開を担っていく人材の育成にも貢献する。内容としては、若手の技術者・研究者等に対して、今後の国際貢献（福島第一原子力発電所事故の教訓をベースにした知識・経験の伝承）、原子力新規導入国技術者等との交流拡大・継続的技術指導、並びに欧米技術者との交流・意見交換及び相互協力などに必須となる英語によるコミュニケーション能力の向上を目的とした、研修プログラムを実施する。

2. コース内容（2部構成）

<第1部> 準備プログラム

日時：平成29年10月27日（金） 10:00-17:00

場所：富国生命ビル26F 第1会議室

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2

研修内容：

- オリエンテーション及び事前研修を実施する。
- テーマ学習（日本語）で原子力を取り巻く状況について見識を深める。
- オリエンテーション後から第2部までの間に、オンライン英会話、スピーチ・発表原稿の作成を行う。



<第2部> 国際人材養成合宿

日程：平成29年11月20日（月）～24日（金）（5日間）

場所：ブリティッシュ・ヒルズ

〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村
大字田良尾字芝草1-8



研修内容：

- 英語環境下における集中的な英語学習により、英語力の強化を促す。
- 原子力関連テーマでの講義・討議・発表セッション、グループ討議・プレゼンテーション等により、研修生の積極的な参加を促し、自分の考えをまとめ発表し、各内容について意見交換できるようになることを目標とする。
- 外国人講師のほか、国際経験豊かな国内のシニア人材を講師として活用し、若者の国際的業務への動機付けを促進させる。

3. 参加要件

対象者： 大学院修士課程相当以上の知識・経験を有する者(学生、技術者等)
日本人の平均的な英語力を有する者(おおよそTOEIC550点以上)、35歳くらいまで

定 員： 24名

使用言語： 英語

費用負担：

- 受講料：78,000円（御支払方法については、受講決定後に改めて御連絡いたします。）
- 旅 費：[第1部]
研修に参加する際の旅費（各自の居住地⇄富国生命ビル(東京都千代田区)）
[第2部]
各自の居住地～JR新白河駅の往復旅費
- 宿泊費：69,140円（60,140円(1泊2食付き、4泊)+1,800円(昼食)×5回)
※宿泊は原則4人部屋となりますので、御了承ください。

過去の養成コース修了生の感想

- ・「研修に参加する前は人前で英語を話すことにためらいがありましたが、今では楽しいと思えるようになりました。」
- ・「英語に専念できるとてもよい環境（こうでもしないと、学ばない）だった」
- ・「生の英語に触れる機会、いろいろな立場の人と意見交換ができる良い機会だった。」
- ・「メーカ、研究者の垣根を越えたネットワークが作れた。」
- ・「福島や原子力に対する理解・原子力の他社との新しい関係構築・英語勉強に対するモチベーションアップを一度に得られる」

4. 応募方法

別紙の「研修生応募用紙」に必要事項を御記入の上、平成29年9月22日(金)までに、
所属機関を通して、次のいずれかの方法で事務局に御送付をお願いいたします。

E-mail: nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp（担当:金澤）

FAX: 029-282-6041

5. 申込締切

平成29年9月22日(金)

応募者多数の場合には調整の上、9月29日(金)までに、各応募者に御連絡いたします。

